

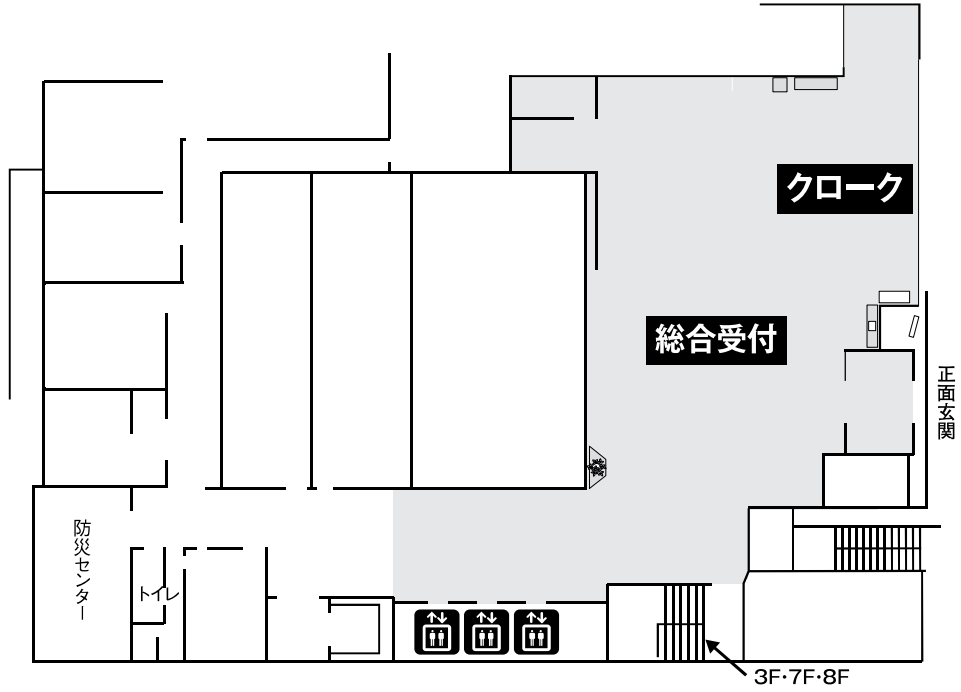
日程表

7月6日 (土)

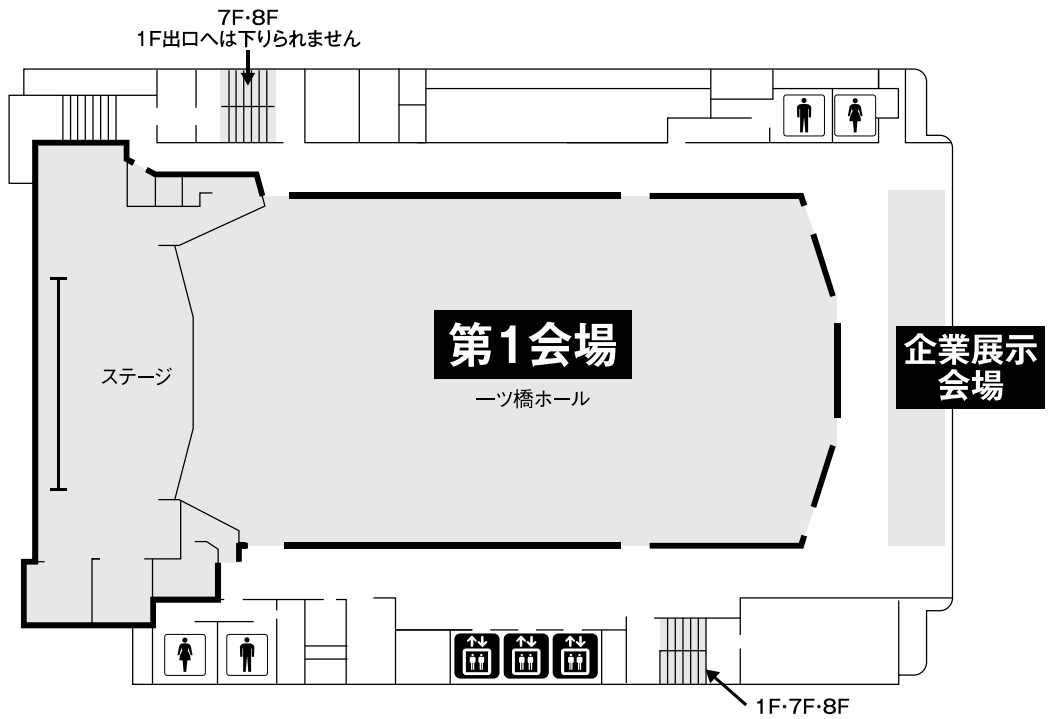
	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
	3F 一ツ橋ホール	8F 805+806	8F 807+808	7F 701+702	7F 707
9:00	9:00~9:10 開会式 9:10~10:30				
10:00	基調講演 国民の信頼に応える 日本医師会 ～地域共生社会に 向けて～ 座長：西村直久 演者：松本吉郎				
11:00	10:40~12:00 特別講演 1 未来に向けた社会保障 政策と地域包括ケア病棟 のあるべき姿 座長：仲井培雄 演者：迫井正深	10:50~11:44 地域包括ケアにおける 在宅医療と多職種連携 1 2-1 1~6 座長：野瀬貴久	10:50~11:44 緩和ケア・ACP・褥瘡 ケア・身体抑制廃止 3-1 1~6 座長：中村和美	10:50~11:44 入退院支援 (医療ソーシャルワーク 含む)、家族 1 4-1 1~6 座長：佐々木良	10:50~11:44 リハビリテーション 1 理学療法 5-1 1~6 座長：上田佳史
12:00		12:10~12:50 ランチョンセミナー 1 共催：(株)大塚製薬工場		12:10~12:50 ランチョンセミナー 2 共催：NTTコミュニケーションズ(株)	
13:00	13:00~14:00 特別講演 2 2024 年診療報酬・介護報 酬同時改定から見た地域 包括ケア病棟の方向性 座長：猪口雄二 演者：眞鍋 馨	13:00~13:54 地域包括ケアにおける 在宅医療と多職種連携 2 2-2 1~6 座長：大谷祐之	13:00~13:45 看護・介護計画 3-2 1~5 座長：野呂由季子	13:00~13:54 入退院支援 (医療ソーシャルワーク 含む)、家族 2 4-2 1~6 座長：矢野はるか	13:00~13:54 リハビリテーション 2 理学療法 5-2 1~6 座長：杉本 彩
14:00	14:10~15:40 パネルディスカッション 地域共生社会に向けた 地域包括ケア病棟の役割 座長：加藤章信 平林高之 鬼塚一郎 仁科盛之	14:04~14:58 地域包括ケアにおける 在宅医療と多職種連携 3 2-3 1~6 座長：藤川智広	14:04~14:58 医療の質、 クリニカルパス 3-3 1~6 座長：堀口由香里	14:04~14:58 入退院支援 (医療ソーシャルワーク 含む)、家族 3 4-3 1~6 座長：海老根麻生	14:04~14:58 リハビリテーション 3 作業療法 5-3 1~6 座長：須藤浩之
15:00		15:08~16:02 働き方改革、業務改善 (タスクシフト・ タスクシェア・DX) 2-4 1~6 座長：西島聡志	15:08~15:53 医療安全・感染対策・ ポリファーマシー対策 3-4 1~5 座長：新井真澄	15:08~16:02 院内多職種協働、 チーム医療 1 4-4 1~6 座長：三浦恵里花	15:08~15:53 リハビリテーション 4 PT・OT・ST 5-4 1~5 座長：倉田考徳
16:00	15:50~17:20 シンポジウム 世界の医療 DX の現状から、 これからの日本の病院 情報システムを考える 座長：高橋 泰 シンポジスト：高橋 泰 小林士巳宏 鈴木将史 東 大里	16:12~17:06 認知症ケア、 身体抑制廃止 2-5 1~6 座長：福嶺初美	16:12~16:57 病院経営、組織運営 3-5 1~5 座長：菅 伸治	16:12~17:06 院内多職種協働、 チーム医療 2 4-5 1~6 座長：岸本拓也	16:12~17:06 口腔ケア、摂食機能 療法、栄養管理、NST 5-5 1~6 座長：西出直人
17:00	17:20~17:40 閉会式				

会場案内図【日本教育会館】

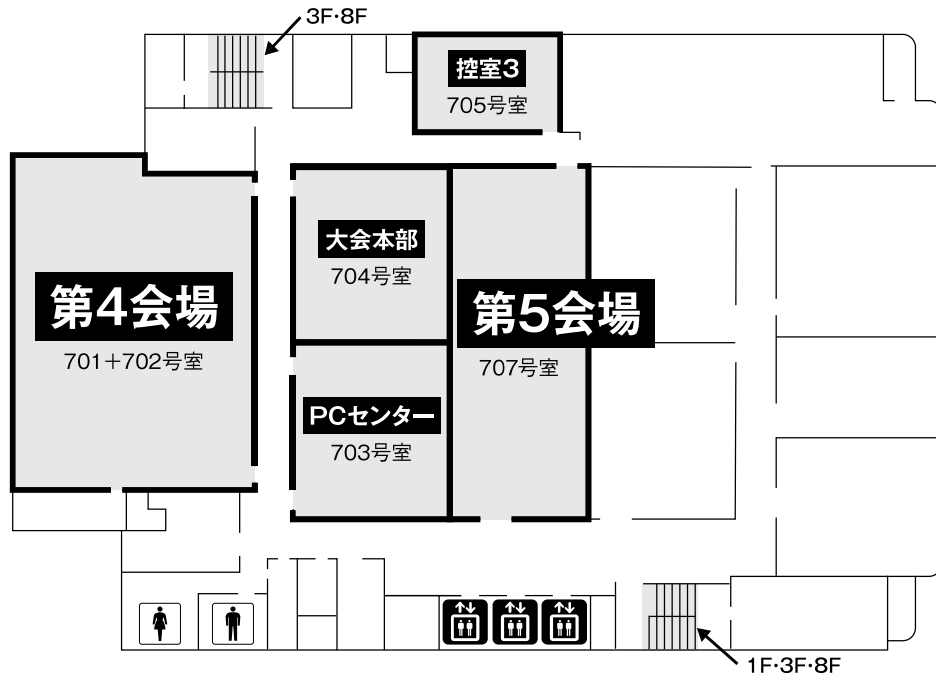
1F



3F



7F



8F



第1会場 (3F 一ツ橋ホール)

開会式

9:00~9:10

基調講演

9:10~10:30

「国民の信頼に応える日本医師会～地域共生社会に向けて～」

座長：西村直久（第10回地域包括ケア病棟研究大会大会長/医療法人聖仁会西部総合病院理事長）

演者：松本吉郎（公益社団法人日本医師会会長）

特別講演 1

10:40~12:00

「未来に向けた社会保障政策と地域包括ケア病棟のあるべき姿」

座長：仲井培雄（地域包括ケア病棟協会会長/医療法人社団和楽仁芳珠記念病院理事長）

演者：迫井正深（厚生労働省医務技監）

特別講演 2

13:00~14:00

「2024年診療報酬・介護報酬同時改定から見た地域包括ケア病棟の方向性」

座長：猪口雄二（地域包括ケア病棟協会副会長/医療法人財団寿康会寿康会病院理事長/全日本病院協会会長/日本医師会副会長）

演者：眞鍋 馨（厚生労働省保険局医療課長）

パネルディスカッション

14:10~15:40

座長：加藤章信（地域包括ケア病棟協会副会長/盛岡市立病院院長）

「地域共生社会に向けた地域包括ケア病棟の役割」

PD-1 地域共生社会に向けた地域包括ケア病棟の10年の歩み

仲井培雄（地域包括ケア病棟協会会長/医療法人社団和楽仁芳珠記念病院理事長）

PD-2 基幹型病院と地域共生社会実現に向けた取り組み

平林高之（砂川市立病院 病院事業管理者）

PD-3 地域密着型病院の地域共生に向けた取り組み（災害を乗り越えて）

鬼塚一郎（医療法人聖峰会田主丸中央病院理事長）

PD-4 人口減少、高齢化、人手不足に負けない質の高い医療連携を目指して

仁科盛之（一般財団法人三友堂病院理事長）

シンポジウム

15:50～17:20

座長：高橋 泰（国際医療福祉大学大学院教授）

「世界の医療 DX の現状から、これからの日本の病院情報システムを考える」

- S-1 世界の医療 DX の趨勢と日本の医療情報システムの将来
高橋 泰（国際医療福祉大学大学院教授）
- S-2 Google、Amazon、Microsoft の世界戦略と医療 DX
小林土巳宏（株式会社メモリ代表取締役社長）
- S-3 中国の医療 DX の現状
鈴木将史（アビームコンサルティング株式会社ダイレクター）
- S-4 日本で初めてクラウドネイティブ型電子カルテを導入してみた～Henry 導入の効果と未来～
東 大里（医療法人正幸会正幸会病院理事長/院長）

閉会式

17:20～17:40

第2会場 (8F 805+806)

2-1 地域包括ケアにおける在宅医療と多職種連携 1

10:50~11:44

座長：野瀬貴久（野瀬病院病院長・医師）

- 2-1-1 地ケア病棟における特定看護師と在宅部門との連携
寒河江奈央子（富家病院看護部・看護師）
- 2-1-2 外来受診患者の高齢化に伴う在宅療養支援運用方法の検討～在宅療養支援のためのフローチャート作成～
大沼千尋（西部総合病院外来・看護師）
- 2-1-3 医療・介護・障害福祉それぞれのサービスを活用し在宅復帰に繋がった1例
皆川哲郎（ヨコクラ病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 2-1-4 退院後訪問指導によって退院支援の問題点がみえた症例～入院中に想定した生活と退院後の生活に着目して～
坂本健汰（平成横浜病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 2-1-5 地域の医療ニーズに応える当院の取り組み～サブアキュート医療とメディカルショートステイの取り組み～
遠藤辰仁（大原医療センター地域連携相談室・ソーシャルワーカー）
- 2-1-6 在宅で暮らし続ける為のリハビリ提供について考える～振り返りの重要性と環境が与えるもの～
坂本祐理（おうちにかえろう。病院リハビリテーション科・理学療法士）

2-2 地域包括ケアにおける在宅医療と多職種連携 2

13:00~13:54

座長：大谷祐之（富家病院地域総合診療専門医・医師）

- 2-2-1 地域包括ケア病棟と訪問リハビリテーションの関わりの調査
蛭沼裕美子（西部総合病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 2-2-2 在宅療養に不安を抱える家族に対する病棟看護師の役割について
大善 舞（ベルピアノ病院5階病棟・看護師）
- 2-2-3 高齢患者とその家族の思いを尊重した退院支援から学んだこと
亀井瑞樹（おかたに病院4階病棟・看護師）
- 2-2-4 当院の訪問診療が果たす役割と今後の課題について 事例を振り返り当院の訪問診療の特徴と課題を検討する
田中紀子（淡海ふれあい病院つなぐステーション患者相談/入退院支援課在宅診療科・看護師）
- 2-2-5 患者・家族が望む場所で安心した生活を継続するために～病棟看護師と訪問看護師との連携を考える～
小笠原しおり（芳珠記念病院看護局3階地域包括ケア病棟・看護師）
- 2-2-6 退院支援って誰のため？～訪問リハビリ研修を通じて得た気づきから～
志村侑哉（おうちにかえろう。病院リハビリテーション科・理学療法士）

2-3 地域包括ケアにおける在宅医療と多職種連携 3

14:04~14:58

座長：藤川智広（HITO 病院リハビリテーション部主任・理学療法士）

- 2-3-1 病院内に、併設する地域包括支援センターと地域包括ケア病棟の役割と課題 Key ワード：協働・連携・認知症
 福原照子（福岡聖恵病院医療福祉企画部・看護師）
- 2-3-2 情報共有シートの活用—多職種連携と ADL 目標設定—
 金子智治（中伊豆温泉病院作業療法科・作業療法士）
- 2-3-3 地域包括ケア病棟における医療介護の連携～切れ目のないリハビリテーション提供を目指して～
 米村美紀（百年橋リハビリテーション病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 2-3-4 地域ケア病棟リハスタッフが在宅生活を体験する研修のススメ～見えてきた課題の抽出から対応方法の紹介～
 小峰隆弘（おうちにかえろう病院/おうちでよかった訪問看護リハビリテーション・理学療法士）
- 2-3-5 病院にいる時から「その人らしさ」を知るとのこと～訪問リハビリ研修の経験から～
 松崎彩織（おうちにかえろう。病院リハビリ・作業療法士）
- 2-3-6 西部総合病院における認知症初期集中支援チームの取り組み～2018 年度から振り返って～
 松永壮子（西部総合病院患者サポートセンター・社会福祉士）

2-4 働き方改革、業務改善（タスクシフト・タスクシェア・DX）

15:08~16:02

座長：西島聡志（野瀬病院事務部長・事務）

- 2-4-1 看護補助者との協働に向けた日勤看護師の業務量調査
 武富聖子（社会医療法人社団高野会くるめ病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 2-4-2 当院地域包括ケア病棟における離床推進活動～病棟リハの効果～
 立花浩亮（志田病院リハビリ部・理学療法士）
- 2-4-3 老年期整形外科症例における当院の試み：総合診療医との共同診療
 野瀬貴久（野瀬病院整形老年診療科・循環器内科・医師）
- 2-4-4 地域包括ケア病棟の入退院支援の質を高める—チーム医療を促進する体制整備と iPhone の活用—
 三好映理（HITO 病院地域医療介護連携課・ソーシャルワーカー）
- 2-4-5 外国人技能実習生の業務拡大と人間関係構築に効果を発揮した iPhone 同時翻訳機能
 中村和美（HITO 病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 2-4-6 業務軽減を図るため、業務の順序やスタッフの役割を整理～患者への関わる時間を増やすことを目的に～
 荒井真耶（春日部厚生病院 3 階西病棟・看護師）

座長：福嶺初美（田主丸中央病院副看護部長・看護師）

- 2-5-1 介護職が実践する、せん妄ケア
勝又 誠（きせがわ病院看護・介護部・介護福祉士）
- 2-5-2 中度認知障害がある高齢者に対して集団レクリエーション活動が BPSD に及ぼす効果
田邊令子（偕行会城西病院 4 階病棟・看護師）
- 2-5-3 笑顔を取り戻す地域包括ケア病棟での認知症コントロール入院
富家隆樹（富家病院医局・医師）
- 2-5-4 アンケートから考えられた病棟スタッフへの認知症ケア支援
大場啓行（くろさわ病院看護課地域包括ケア病棟・看護師）
- 2-5-5 入院患者に対する離床推進の取り組み
田中伶奈（神代病院リハビリテーション部・作業療法士）
- 2-5-6 認知症患者に対する POC リハの取り組み
田中拓生（永生病院リハビリテーション科・作業療法士）

第3会場 (8F 807+808)

3-1 緩和ケア・ACP・褥瘡ケア・身体抑制廃止

10:50~11:44

座長：中村和美（HITO 病院看護部副看護師長・看護師）

- 3-1-1 胃瘻自己抜去リスクが高い患者への身体拘束解除の取り組み
亀田智美（南砺市民病院看護部・看護師）
- 3-1-2 在宅における看取り～本人、家族の希望にそって私たちができる支援～
青木星空（汐田総合病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 3-1-3 「怒ってる声が聞こえんと寂しいわ」～作業活動が家族の架け橋となった事例～
大河内玲奈（白杵市医師会立コスモス病院リハビリテーション部・作業療法士）
- 3-1-4 患者死亡後に家族が名乗り出てきた。どうする？
三宅京子（岡村一心堂病院経営企画室・弁護士）
- 3-1-5 褥瘡対策チームにおけるリハビリテーション科の役割とその効果
角畑麻佑（みなみの星病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 3-1-6 抑制解除に向けた多職種とのウォーキングカンファレンスの導入効果
大和佳代子（淡海ふれあい病院看護部 2D 病棟・看護師）

3-2 看護・介護計画

13:00~13:45

座長：野呂由季子（富家病院看護師長・看護師）

- 3-2-1 介護福祉士・看護師協働受け持ち制導入による効果
佐藤麻実（総合病院釧路赤十字病院地域包括ケア病棟・介護福祉士）
- 3-2-2 尿路感染を繰り返す高齢患者への尿道留置カテーテル管理支援—QOL を重視したレッグバッグの導入—
諫山由紀枝（百年橋リハビリテーション病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 3-2-3 看護方式の変更による退院支援強化の試みについて
金橋知子（天本病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 3-2-4 日常生活動作向上が必要な患者に対する離床の効果
田中裕一郎（長田病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 3-2-5 グラウンデッドセオリー法を用いた地域包括ケア病棟における退院後訪問指導の実態調査と課題の抽出
高橋由紀子（田主丸中央病院地域包括ケア病棟・看護師）

3-3 医療の質、クリニカルパス

14:04~14:58

座長：堀口由香里（野瀬病院看護部長 総合支援部長（地域連携室）・看護師）

- 3-3-1 リハビリチームでの積極的な症例検討を目指して
福田健太郎（香椎原病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 3-3-2 リハビリテーションの個別介入時間による入院期間や日常生活動作の改善度への影響
杉山昇平（春日部厚生病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 3-3-3 地域包括ケア病棟退院後 1 か月の高齢内科疾患患者の ADL の変化
角田悠拓（鶴巻温泉病院リハビリテーション部・理学療法士）

- 3-3-4 地域包括ケア病棟における 退院支援クリニカルパスの活用による看護師の意識の変容
加賀海渡（永生病院看護部・看護師）
- 3-3-5 地域包括ケア病棟開設にむけたリハビリテーション部の取り組み
藤田和之（新横浜リハビリテーション病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 3-3-6 化膿性脊椎炎を発症し、CRP と疼痛の減少に応じてリハ負荷量を上げ、60 日で退院できた症例：症例報告
小野満風斗（印西総合病院リハビリテーション部・理学療法士）

3-4 医療安全・感染対策・ポリファーマシー対策

15：08～15：53

座長：新井真澄（春日部厚生病院薬剤部長・薬剤師）

- 3-4-1 RCA を導入したインシデント分析による医療安全対策の質的向上への取り組み
福田恵津子（公立南砺中央病院リハビリテーション室・作業療法士）
- 3-4-2 地域包括ケア病棟における入棟時のバランス評価と転倒の関連性について
吉岡凌汰（白十字病院リハビリテーション部・作業療法士）
- 3-4-3 地域包括ケア病棟における手指衛生の実態調査
幾島一賀（かみいち総合病院南3階病棟・看護師）
- 3-4-4 ケアミックス病院における薬剤管理サマリーの運用実態調査～地域でつなぐシームレスな薬物療法を目指して～
赤松可奈代（春日部厚生病院薬剤部・薬剤師）
- 3-4-5 地域包括ケア病床におけるポジショニング、起居、移乗介助動作演習の実施報告
菊池加寿子（内藤病院リハビリテーション科・理学療法士）

3-5 病院経営、組織運営

16：12～16：57

座長：菅 伸治（春日部厚生病院経営管理部次長・事務）

- 3-5-1 社会医療法人関愛会 3 病院共通機能指標（ベンチマーク）の設定と運用について
高橋 勝（大東よつば病院事務部・ソーシャルワーカー）
- 3-5-2 地域包括ケア病床における心大血管疾患リハビリテーション導入で見た利点と課題
須貝雄大（公立置賜南陽病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 3-5-3 地域包括ケア病棟におけるロコメディカルフィロソフィとアメーバ経営が生み出す経営効果
右近麻衣子（医療法人ロコメディカル江口病院看護部・看護師）
- 3-5-4 整形外科病院の地域包括ケア病棟における経営改革とその成果
西島聡志（野瀬病院事務部・事務職）
- 3-5-5 脆弱性骨折患者における骨粗鬆症治療の継続率と二次性骨折についての調査—記述研究
江藤幸希（野瀬病院リハビリテーション科・理学療法士）

第4会場 (7F 701+702)

4-1 入退院支援 (医療ソーシャルワーク含む)、家族 1 10:50~11:44

座長：佐々木良 (永生病院リハビリテーション部係長・理学療法士)

- 4-1-1 多職種で課題解決に取り組み実現できた自宅退院～認知症妻の家に連れて帰りたいに寄り添う～
東風上紗希 (島の病院おおたに地域包括ケア病棟・看護師)
- 4-1-2 コロナ禍の面会制限における地域包括ケア病棟入院中の患者家族の情報ニーズ
内川大也 (飯山赤十字病院看護部・看護師)
- 4-1-3 外国人であり、精神疾患と多くの問題を抱えた高齢者への支援
東 有紗 (福岡聖恵病院地域連携室・社会福祉士)
- 4-1-4 退院困難者における入院期間短縮の検討
黒岩久美子 (くるめ病院・看護師)
- 4-1-5 退院支援を検討するカンファレンスの取り組み
樋口亜希子 (牧病院地域包括ケア病棟・看護師)
- 4-1-6 地域包括ケア病棟における在宅復帰に必要な要因の検討— 一家族の転帰先希望が未定である患者の特徴—
市川蒼海 (多摩川病院リハビリテーション部・理学療法士)

4-2 入退院支援 (医療ソーシャルワーク含む)、家族 2 13:00~13:54

座長：矢野はるか (内田病院外来師長・看護師)

- 4-2-1 スタッフの退院支援に対する意識向上に向けて～退院支援ラウンドの実施～
彌永 咲 (ヨコクラ病院地域包括ケア病棟・看護師)
- 4-2-2 床を這って生活していた患者に必要な在宅復帰支援とは？
田邊凌大 (柴田病院リハビリテーション科・理学療法士)
- 4-2-3 在宅復帰率低下の要因と今後の課題
高橋菜生子 (原土井病院看護部・看護師)
- 4-2-4 患者家族が退院後の生活をイメージできる働きかけがもたらすより良い退院支援と入院期間の短縮化
後藤まどか (富士いきいき病院医療連携室・看護師)
- 4-2-5 “帰りたい、帰りたい” ～患者・家族・私たちの思いと地ケアの支援の在り方～
石川結依 (HITO 病院リハビリテーション部・理学療法士)
- 4-2-6 早期退院支援のための FIM 利得・FIM 効率の活用：地域連携室の視点から
有島智之 (うおざきファミリー病院地域連携室・理学療法士)

4-3 入退院支援 (医療ソーシャルワーク含む)、家族 3 14:04~14:58

座長：海老根麻生 (永生病院看護部主任・看護師)

- 4-3-1 完全側臥位法での摂食嚥下障害患者の受け入れ先拡大を目指して
峰松まどか (富山西総合病院リハビリテーション科・言語聴覚士)

- 4-3-2 当院地域包括ケア病棟の退院支援における多職種連携の現状と課題
小平奈緒美（健和会病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-3-3 退院支援実践評価から見えた課題への取り組み
布川佳寿美（東北中央病院看護部・看護師）
- 4-3-4 モニタリングにて分かったこと
吉村匡矢（香椎原病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-3-5 慢性期病院における地域包括ケア病棟の入退院状況
内田貴之（初富保健病院地域医療連携室・ソーシャルワーカー）
- 4-3-6 当院地域包括ケア病棟における多職種協働の実施状況に関する検討～在院日数の違いによる
群間比較～
嶋田知博（内田病院統括リハビリテーション部・作業療法士）

4-4 院内多職種協働、チーム医療 1

15：08～16：02

座長：三浦恵里花（芳珠記念病院リハビリテーション室副主任・理学療法士）

- 4-4-1 当院地域包括ケア病棟における歩行自主訓練の習慣化に向けた取り組み
後藤 綾（宇部西リハビリテーション病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 4-4-2 糖尿病性腎臓病患者における多職種介入による腎不全教育での腎予後に関する研究
林 綾乃（京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野・医師）
- 4-4-3 当院地域包括ケア病棟におけるパワーリハ（音楽に合わせた集団リハビリテーション）の効果
馬場裕樹（平成横浜病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-4-4 退院後の不安を抱え活動の意欲低下を呈した症例～リハビリ助手と連携し、ライフレビュー
を中心とした介入～
江間陽菜（平成横浜病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-4-5 集団リハビリの取り組みにおける職員の意識調査アンケート
山木雅博（原田病院リハビリテーション科・作業療法士）
- 4-4-6 在宅部門間で“つなぐミーティング”を行った結果
福島亜美（メイトウホスピタル地域医療連携室・社会福祉士）

4-5 院内多職種協働、チーム医療 2

16：12～17：06

座長：岸本拓也（HITO 病院・理学療法士）

- 4-5-1 両側下垂足により歩行困難となった症例が自宅退院に至った一例
松原侑亮（市立野洲病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 4-5-2 多職種カンファレンスについて～当院「地域包括ケア病棟」におけるカンファレンスの変遷～
山中 蘭（おかたに病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-5-3 演題取り下げ
- 4-5-4 糖尿病推進チーム（DPT）の現況報告—活動内容の評価と今後の展望—
犬飼敏彦（西部総合病院病院長・医師）
- 4-5-5 地域包括ケア病棟における脳血管疾患に対するボツリヌス治療後入院の取り組み
宮脇一徳（ベルピアノ病院リハビリテーション室・理学療法士）

4-5-6 地域包括ケア病棟の老年期整形外科入院患者に対する当院の診療メソッド
遠藤啓孝（野瀬病院整形老年診療科・総合診療科・医師）

第5会場 (7F 707)

5-1 リハビリテーション1 理学療法

10:50~11:44

座長：上田佳史（芳珠記念病院リハビリテーション科部長・医師）

- 5-1-1 当院のパーキンソン病教育入院の現状～一症例を通して～
宇佐美雄斗（メイトウホスピタル診療技術部リハビリテーション科・理学療法士）
- 5-1-2 地域包括ケア病棟での予防入院“HOPEステイ”の有用性
石本恭太（小林記念病院地域包括ケア病棟科・理学療法士）
- 5-1-3 地域包括ケア病棟において脊椎圧迫骨折患者のADL向上の取り組み
中山袖利子（白十字リハビリテーション病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-1-4 大腿骨近位部骨折術後患者1例が歩行自立獲得できなかった要因の検討
山本水葵（汐田総合病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 5-1-5 地域包括ケア病棟でのアウトカム評価導入の取り組み
白石豊章（白桦市医師会立コスモス病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-1-6 当院における集団リハビリテーションの特徴
西原 舞（市立野洲病院リハビリテーション課・理学療法士）

5-2 リハビリテーション2 理学療法

13:00~13:54

座長：杉本 彩（ベルピアノ病院リハビリテーション室主任・理学療法士）

- 5-2-1 当院地域包括ケア病床における疾患別リハビリ、POCの効果検証～B.IとSPPBへの関与～
民谷雄太（済生会みすみ病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 5-2-2 認知症を呈した高齢な恥骨骨折患者に対して基本動作練習を用いた介入
高野雄大（汐田総合病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 5-2-3 高齢心不全患者の運動療法にHAL腰タイプを使用し、動作能力の改善が得られた1症例
中川 允（芳珠記念病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 5-2-4 地域包括ケア病棟から退院した患者におけるBarthel Index変化とリハビリ平均単位の関係について
福井祥二（府中病院理学療法室・理学療法士）
- 5-2-5 FIMから在宅復帰可否を予測できるか～入院時と退院時のFIM比較検討～
石橋信志（みなみの星病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 5-2-6 左γネイル後のリハビリテーション～術後廃用をきたした症例～
久瀬駿斗（西部総合病院リハビリテーション部・理学療法士）

5-3 リハビリテーション3 作業療法

14:04~14:58

座長：須藤浩之（西部総合病院リハビリテーション部科長・理学療法士）

- 5-3-1 COVID-19後の重症心不全者に対する、髭剃りと顔の清拭に焦点を当てた作業療法の実践
佐藤亮太（谷津保健病院リハビリテーション科・作業療法士）
- 5-3-2 当院の地域包括ケア病棟における補完代替リハの実践内容と結果について
佐々木乃亜（きたじま田岡病院リハビリテーション科地域包括ケア部門・作業療法士）

- 5-3-3 CARB 対応での患者様満足度調査
国本貴大 (衣笠病院リハビリテーション技術科・作業療法士)
- 5-3-4 入院患者における離床に対する Needs の傾向の把握と今後の課題について
山下 新 (徳島平成病院リハビリテーション部・作業療法士)
- 5-3-5 夜間不眠の患者へ眠り SCAN を使用した多職種連携の一例
宮城杏里 (なかがみ西病院リハビリテーション部・作業療法士)
- 5-3-6 興味のある活動で高齢者のせん妄を防ぐ
荒木雅子 (牧病院診療支援部リハビリテーション科・作業療法士)

5-4 リハビリテーション 4 PT・OT・ST

15:08~15:53

座長：倉田考徳 (南多摩病院リハビリテーション部科長・理学療法士)

- 5-4-1 当院の地域包括ケア病棟における集団リハビリの導入と効果検証
大戸真由子 (島の病院おたにリハビリテーション部・作業療法士)
- 5-4-2 補完代替リハビリとして集団リハビリを導入した当院の取り組みについて
大中美由希 (脳神経センター大田記念病院診療技術部急性期リハビリテーション課・理学療法士)
- 5-4-3 春日部厚生病院ならではの地域包括ケア病棟とは～言語聴覚士として考える「ときどき入院」の有意義な活用～
中島一道 (春日部厚生病院リハビリテーション部・言語聴覚士)
- 5-4-4 疾患別リハビリテーション等から CARB への移行に関する一考察
圓岡里美 (筑波記念病院リハビリテーション部・作業療法士)
- 5-4-5 嚥下スクリーニングシート活用による看護師との連携構築
伊佐清香 (なかがみ西病院リハビリテーション部・言語聴覚士)

5-5 口腔ケア、摂食機能療法、栄養管理、NST

16:12~17:06

座長：西出直人 (芳珠記念病院歯科口腔外科科長、副院長・歯科医師)

- 5-5-1 地域包括ケア病棟で管理栄養士にできること～神経性やせ症 (AN) の対応を例に～
五十嵐麻子 (永生病院医療技術部栄養科・管理栄養士)
- 5-5-2 地域包括ケア病棟における誤嚥性肺炎ゼロに向けて～リハビリとしての取り組み～
加藤達也 (富家病院リハビリテーション室・理学療法士)
- 5-5-3 食事ラウンドを通して多職種で協力し、自宅退院に至った症例
前西勝成 (はくほう会セントラル病院リハビリテーション部・理学療法士)
- 5-5-4 O-HAT を使用したことで口腔内汚染の軽減に繋がった 3 症例
松尾太嗣 (田主丸中央病院リハビリテーション科・言語聴覚士)
- 5-5-5 昼食前院内デイケアにおける口腔体操の取り組み～誤嚥性肺炎と食事摂取率との関連について～
澤寄奈月美 (福井厚生病院リハビリ課地域包括ケア病棟・作業療法士)
- 5-5-6 当院入院中の認知症患者の摂食障害の現状について
大上英夫 (富山市立富山まちなか病院外科・医師)